

てとて

—岩手県民のてとてをつなぎ、環境の輪を広げるために—

スズメバチの巣！
よく見ると上の方に蜂もいます！



どこまで積めるかな！？



寺田公民館のみなさん。訪問学習にて。はい、チーズ♪



こどもエコクラブ交流会にて、森の木のぼり！



あっという間に2014年も3ヶ月が過ぎようとしています。今年はソチ五輪にサッカーW杯と熱い話題が続きますね。どんな1年になるのでしょうか。

本誌「てとて」は、今年も岩手の環境情報をどんどん発信していけたらと思います。イベント情報や活動報告はブログでもご覧いただけますので、ぜひチェックしてみてください(^^)

<http://www.iwate-eco.jp/>

Index

○センター情報

- ・展示
- ・環境学習講座
- ・エコカーゴが行く～第15回～

○団体紹介

- ＜盛岡市＞INS住まい環境研究会
- 県内イベント報告
- 県内イベント情報
- 特集コラム
- 新！環境アドバイザー
- 岩手県地球温暖化防止活動推進員の紹介 Vol.3



センター情報

◎展示

平成25年度
岩手県

愛鳥週間ポスターコンクール

作品の製作過程を通じて、野生鳥類についての保護思想を高め、自然環境の保全等に関する意識啓発を図ることを目的に、県内の小学校及び中学校の児童生徒を対象に愛鳥週間用ポスターコンクールを開催しています。その入賞作品の展示を行いました。

このうち、平成26年愛鳥週間用ポスター原画コンクール（公益財団法人 日本鳥類保護連盟主催）の『入選』に1作品が受賞するなど、躍動感あふれる、個性的な作品が並びました。



◎環境学習講座

自然の力を利用した動物の食害防除

日時：1月19日（日）13:30～15:00

講師：岩手県立盛岡農業高校 環境科学科2年 生徒さん（5名）



岩手県をはじめ全国で、ニホンジカが農作物に大きな被害をもたらしています。今回発表して下さった生徒さん達は、自然の力を用いて被害を減らす方法を探っており、その研究成果や活動報告を行いました。

生徒さん達が着目したのは、エゴマ。葉っぱに特有の匂いがあり、シカに対して忌避効果があるそうです。実際にエゴマを育て、乾燥させたものをシカに近づけたところ、すべて顔を背けたとのこと。エゴマは、栽培も比較的簡単で、油や醤油などにも加工できることから、忌避効果だけでなく、産業としての二次的効果も期待できます。今後は、忌避効果についてもっと研究を重ね、実際に畑の周りに植えて実験していくそうです。今後の研究成果にも注目です！

●1月12日（日）

自然となかよし教室

—タネとあそんでたのしかっタネ!!—



【講師】浅沼 洋子さん
（昔、小学校教員 今、
日本シェアリングネイ
チャー協会指導員）

●1月25日（土）

地球にやさしいくらしのヒント



【講師】澤田 美子さん
（盛岡友の会 会員）

フリースでおそうじミトン
を作りました。



田頭、平笠 秋・実りまつり

出動日：11月10日(日) 10:00~15:00

場 所：田頭体育館

地域の文化祭のようなこちらのおまつり。公民館で活動しているサークルの年に一度の発表会でもあるそうで、体育館には素敵な作品がずらり！他にも、小中学校の作品展示や地産地消コーナー、参加型のイベントが目白押しで、地域の方の活気と笑顔でいっぱいでした♪また、リサイクル活動として、ペットボトルの蓋や新聞紙などを持参するコーナーも！私たちのコーナーは、木の实を使ったゲームや発電体験キットの展示を行いました。子どもはもちろん、大人の方にも関心を寄せていただきました。



何やら後ろが騒がしいな…と振りかえると、「スポーツスタッキング」大会が始まっていた。プラスチックカップをピラミッド状に積み上げて元の形に崩していく、その速さを競うスポーツだそうです。スタッフも挑戦してみましたが、手元がおぼつかない…！子どもたちの方が上手でした。若いうて素晴らしいですね(^^)。

その他、こんなところにも行きました！

■キャンドル作り

出動日：11月1日(金)

場 所：盛岡市立北厨川小学校

■もりおか復興推進しえあハート村 ハートな文化祭

出動日：11月9日(土)

場 所：盛岡市 もりおか復興推進しえあハート村

■環境講座「いわて環境未来つながり隊」

出動日：11月14日(木)

場 所：盛岡市上田公民館

■葛巻町立葛巻中学校 環境学習会

出動日：11月25日(月)

場 所：葛巻町立葛巻中学校

■小岩井ウインターイルミネーション～銀河農場の夜～星あかりキャンドルナイト

出動日：12月8日(日)

場 所：小岩井農場まきば園

■下町三区育成会 冬の行事

出動日：12月22日(日)

場 所：八幡平市 下町公民館

■小岩井ウインターイルミネーション～銀河農場の夜～星あかりキャンドルナイト

出動日：12月24日(火)

場 所：小岩井農場まきば園

■三陸自然学校大槌(第2回)

とうふ作り体験と水のふしぎについて

出動日：1月18日(土)

場 所：まごころハーブの郷(大槌町)



●2月22日(土)

琥珀でアクセサリー作り体験

(“あまちゃん”のロケ地の坑道で採った琥珀だよ)

【講師】上山 昭彦さん(有限会社 上山琥珀工芸)

久慈で採掘された天然の琥珀だけを使用して、アクセサリーやストラップなどを作りました。

●2月23日(日)

地域を支える学生の力

～学生ボラセンとは～

【講師】岩手県立大学学生ボランティアセンター

ボランティア依頼の受付や学生への情報発信、また地域に根ざした様々な活動をプロジェクトとして展開する、通称“ボラセン”の活動を紹介しました。

『INS住まい環境研究会』(盛岡市)

今から20年前の日経新聞に「家が腐る」という記事が掲載されました。過去には北海道でも同様の話題が賑わっていた時期もありましたが、何故、今新聞ネタか疑問に思いました。住宅に関する研究レベルでは解決している問題が消費者レベルに届いていない事に気づきました。

そこで消費者に情報を届けるために何をすれば良いか、情報共有を中心とした、INS住まい環境研究会を1994年12月に立ち上げました。

過去には190人動員の住まい塾を開催したり、宮古市、一関市で出張講座も実施しました。またQ&A集の発行をしたりと一定の実績を残してきました。近年では地域に影響のあるコアメンバーが様々な情報を持ち寄って情報の共有やイメージ研究を2ヶ月に一度開催しています。イメージ研究とはキーワードを決めて様々な情報から本質を極めていく作業をするモノです。例えば、バリアフリーとユニバーサルデザインの違いは何か?とか、エコハウスの定義は何かと言うような事です。タイミングが合えば、メンバーの関わった住宅の見学会なども実施しています。



花泉のゼロエネハウス見学会

県内のイベント情報

○イベントの詳細については、それぞれの団体へお問合せください。

①残雪の奥産道を歩く (スノーシューハイキング)

【日時】3月23日(日)
9:30~14:00

【参加料】大人800円 小学生600円
(温泉入浴料込)

【集合場所】網張温泉スキーセンター前
【定員】20名

②根開きのブナの森で春を探そう

【日時】4月12日(土)
9:30~14:00

【参加料】大人800円 小学生600円
(温泉入浴料込)

【集合場所】網張ビジターセンター
【定員】20名

③早春の網張の森自然観察会

【日時】4月27日(日)
9:30~12:30

【参加料】大人800円、小学生600円
(温泉入浴料込)

【集合場所】網張ビジターセンター

【定員】20名

④網張の森雪上ハイキング (スノーシュー・カンジキハイキング)

【日時】1月5日(日)~4月20日(日)
毎週水・金・日※行事日を除く
10:00~11:00

【参加料】小学生以上300円

【集合場所】網張ビジターセンター
【定員】10名

⑤定例 森の観察会

【日時】毎月第3日曜日
10:00~12:00
◇3月…御所湖冬鳥観察会

【参加料】無料(予約不要)

【集合場所】御所湖広域公園内野菊公園



●お問合せ●

①~④網張ビジターセンター

TEL:019-693-3777

FAX:019-693-3778

⑤岩手県滝沢森林公園

野鳥観察の森 ネイチャーセンター

TEL/FAX:019-688-5522

●環境イベントの情報をお持ちの方は、環境学習交流センターまでお知らせください。チラシやポスター等も掲示させていただいております。

平成25年度いわて水と緑の交流フォーラム

日時：平成25年11月24日（日）13:00～16:00

場所：サンセール盛岡 1階 ダイヤモンド

「いわて水と緑の交流フォーラム」は、県内の森・川・海それぞれのフィールドで活動している団体の情報共有の場として、また活動の表彰式として毎年開催しています。表彰式と基調講演、そして意見交換会というプログラムで行われ、県内の様々な活動を知ることができました。

内田尚宏氏（一般社団法人いわて流域ネットワーク代表理事・岩手県環境アドバイザー）の基調講演では、「大人に対しての警告をそのまま子どもに言っているだけでは、恐怖心をおおぐことになり、かえって環境から遠ざけてしまう危険性がある」というお話がありました。子どもが行動すれば大人も変わる、というのも間違いじゃないですが、色々な側面を考える必要があること、また環境教育のアプローチの仕方について考えることができました。



三陸復興フォーラムin大槌ーふるさとの自然とともに

日時：平成25年12月1日（日）13:00～17:30

場所：大槌町中央公民館

復興と地域の環境保全がともに進んでいくために、地元住民を中心とした実行委員会を組織し、本フォーラムを開催しました。

基調講演は横浜国立大学の鈴木邦雄学長より「復興は自然から始めよう」、また野村総研顧問で前岩手県知事の増田寛也氏より「まちづくりは新たな視点で」。その他、オープニングとして地元の伝統芸能である城山虎舞が披露され、合間には「きものリメイク・ファッションショー」が行われました。被災地支援の着物を洋服にリメイクする教室が避難所で開かれており、生徒である被災した女性が各自作品を身にまとい、披露されました。最後のパネルディスカッションでは来場者からも積極的な質問・意見が出され、今後の復興の方向性を提起する有意義な催しとなりました。



親子『冬の星空』観察会

日時：平成26年1月31日（金）18:30～20:00

場所：岩泉町民会館

「室内にこもりがちになる冬期間、岩手の素晴らしい星空の観察会を準備することにより、被災地区等の親子に岩手の環境の豊かさについて楽しみながら学習する機会を提供すること」を目的に開催された本イベント。岩手県の「スマイル130プロジェクト」事業の一環として、県職員等のボランティア活動グループが主催しました。

まずは、室内にてスライドを使った星のお話しです。天の川や月などの綺麗な写真に、来場者の子ども達も大興奮！その中には、同じ星空なのに、場所によってまったく見え方の違う写真がありました。これは、街の明かりで夜空が明るくなり星が見えにくくなってしまふ、光害（ひかりがい）によるものだそうです。街が明るいということは、それだけエネルギーが使われているということなので、環境との関係も知ることができました。

その後は外に出て、望遠鏡を使った星空観察会です。次々に望遠鏡をのぞき込み、子どもも大人も喚声を上げていました。満天の星で、ふたご座や冬の六角などを見ることができ、とても美しい空でした(^^)



新！環境アドバイザー 岩手県地球温暖化防止 活動推進員

ご紹介 Vol.3

度、新規登録された講師の皆さんをご紹介します！

後藤 潤 (ごとうじゅん) さん (岩手県地球温暖化防止活動推進員)

現在、再生可能エネルギーの普及活動をしております。特にメガソーラーと呼ばれる大規模太陽光発電設備の用地選定が主な活動となっております。

- ・用地から電力会社の系統連系（電力の幹線）に接続可能な場所。
- ・近隣の住民の方々の反対が無い場所。
- ・法や政令で規制が無い場所。

など、エネルギーミックス（エネルギーの多様化）により、化石燃料や原発に依存しない低炭素化社会に向け、地域に必要なエネルギー施設の普及に向け活動しております。

その他には、放射能汚染地の再生や空き家・人材交流など、地域の皆様と協力させていただきながら、地域の存続と存在意義を考え活動しております。「自分が消費するエネルギーは自分で造り、余ったエネルギーは皆様と共有しましょう！」を、基本に活動しております。

金澤 優 (かなざわまさる) さん【写真①】 (環境アドバイザー)

幼い頃より生き物、特に鳥、虫、川魚などに興味があり、図鑑などを

岩手県では、環境問題に関する研修会等を開催する場合には、環境アドバイザーや岩手県地球温暖化防止活動推進員を講師として派遣しています。公民館の講座や小中学校の総合学習の授業、企業の研修会など様々な場面でご利用いただいております。

2年ごとに環境アドバイザーと地球温暖化防止活動推進員の募集が行われており、今年

調べ、自ら山や川などで実践を積んできました。ひよんな事から、県の合同庁舎から鳥獣保護員の話があり、趣味で動植物など自然生物の勉強をしている私です。保護員になった年、いきなり中学校から生徒数名に大野地区の生物観察と話しをしてほしい、と依頼があり、軽く引き受けました。自然の宝が少なくなってきている今、これからは、特に若い人達に自然の保護、水の大切さ、木の大切さを伝え、特に興味を持って保護していきたいものです。

橘 一則 (たちばなかずのり) さん【写真②】 (環境アドバイザー)

じぇじぇじぇ！こんな冬に赤いカヌーを積んだ車が・・・我が輩であります。（冬の北上川綺麗ですよ！）

私の育った実家前には川があり、よく魚を捕って食べ「水」の流れる音を聞きながら育ちました。そのため「川で遊ぶ」と言う事は小さい頃から自然に身に付いています。仕事も、浄水場、下水処理場等の維持管理業務で「水」に関わって30数年、現在に至っています。活動範囲は、岩手県内全域、盛岡市、紫波町、花巻市、西和賀町等、遠くは宮城県、福島県まで遠征し、保育園児から大人まで「川下りボランティア」「水質に関する資格等を活かした水質調査」等、活動を15年以上気づけば続けていました。岩手県には「北上川」「和賀川」等、立派な川が沢山あります。川や自然に興味を持っていただけるように微力ながらこれからも、私の出来ることをお手伝いできればと考えております。

中村 浩之 (なかむらひろゆき) さん【写真③】 (環境アドバイザー)

私は、岩手県山岳協会の役員をおおせつかり、現在10年目となります。私をはじめ当協会所属の山岳会では、岩手山小屋管理や県内の登山道パトロール、清掃登山、外来植物駆除等の様々な活動を行っています。なかでも毎年、ジュニアを中心とする登山教室を開催し、高山植物の解説をしながら自然保護の啓発、安全登山の指導に努めている所でもあります。今後も、登山を通じた活動を中心に県内の山の素晴らしさ、自然保護の大切さを啓発し、岩手の自然を守り後世に継承できるよう、微力ながら努めてまいりたいと思います。



●「いわて環境情報板」更新中です！●

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にお伝えします。環境という広範囲な話題を、皆さんにとって身近に感じられるよう、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月更新していきますので、お楽しみに！また、皆さまからお寄せいただいた情報も掲載させていただきますので、お気軽にお問合せください。<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>

●訪問学習の受入れを行っています！●

訪問学習では、参加者が主体的に考え、気づくことを大切にしています。様々な体験学習プログラムから、楽しく学ぶことがねらいです。随時受付ておりますので、ぜひご利用ください。プログラムの詳細や申込書は、こちらからご覧いただけます。

<http://www.iwate-eco.jp/use/visit-study.html>

センター通信 スタッフのつぶやき

環境学習講座では、中学生から大学生まで、学生さんに発表して頂くこともあります。皆さん立派に務めて下さり、こういった学校での取組についても、環境学習講座が良い発表の場になればと願います。(H)

発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753
[E-mail] eco@aiina.jp
[Website] <http://www.aiina.jp/environment/>
[Blog] <http://blog.iwate-eco.jp/>
[Twitter] http://twittre.com/iwate_eco
[Facebook] <https://www.facebook.com/iwate.eco>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。